

ダイジェスト版

グローバル経済における 公認会計士の使命と役割期待

久留米大学 商学部

2015年12月16日

公認会計士・監査審査会
常勤委員 廣本 敏郎

公認会計士の業務は監査だけではありません！

- ・わが国公認会計士業界の現状を見て、皆さんは、公認会計士＝監査法人勤務とイメージされるかもしれません。
 - －しかし、グローバル経済では、公認会計士は、監査業界に限らず、社会のさまざまな場面で活躍することが期待されています。
 - －皆さんには、より広い視野を持って、将来のキャリアパスについて考えていただきたいと思います。

公認会計士の世界

3つのキーワード

I. 公認会計士とは？ ——“監査”及び“会計”の専門家

公認会計士の 使命

公認会計士は、国家試験である公認会計士試験に合格した者だけに与えられる資格であり、公認会計士法にその使命等が規定されています。

《公認会計士法第1条》

公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。

会計なくして 経済なし

公認会計士は、グローバル化が急速に進む日本経済の健全な発展のために、監査人、コンサルタント、組織内会計士など、経済社会の様々な局面で、きわめて重要な役割を果たすべく幅広く活躍しています。

GLOBAL

金融・資本市場のグローバル化、
企業の海外展開等に伴い、
活動のフィールドは世界に広がっています。

グローバル経営戦略の策定
海外子会社を含むグループ決算

公認会計士
Certified Public Accountant
(CPA)

PROFESSIONAL

監査・会計の専門家として、
高度な専門知識を活かし、
多様なニーズに応じて専門的な視点から
助言・指導を行っています。

株式公開支援・M&A・組織再編

※このほか、税理士として登録を行うことにより、
税務業務を行うことができます。

MISSION

資本市場の番人として、
企業等の財務情報の
信頼性を確保し、
投資家等を保護しています。

企業が作成する決算書の検証

公認会計士の役割と責任 (1/3)

～所有と経営の分離～

- 企業が小規模で、その経営はオーナー経営者によって行われ、また、取引が比較的単純な性格のものであったときには、会計基準の必要性はほとんどなかった。しかし、
 - － 大会社が出現、所有と経営の分離傾向が生じると、会計の任務は拡大された。
 - すなわち、オーナーでもある経営者のために会計を行うことに加えて、不在出資者への情報提供という機能が生まれた。

(続く)

公認会計士の役割と責任 (2/3) ～私的な会計から公的な会計へ～

- ・大会社は準公共的な制度であり、大規模企業の行動を通じて社会的協力を遂行する機構である。大会社の業務活動は、直接の経営者や株主達の関心事たるにとどまらない。会社経営者の責任は、広く各種の方向に行き渡っている。
 - －かくして、信頼し得る、適切な情報を提供するという会計の義務は、公衆の利益に結びつき、会計は公的な性格を帯びてきた。

(続く)

公認会計士の役割と責任 (3/3) ～私的な会計から公的な会計へ～

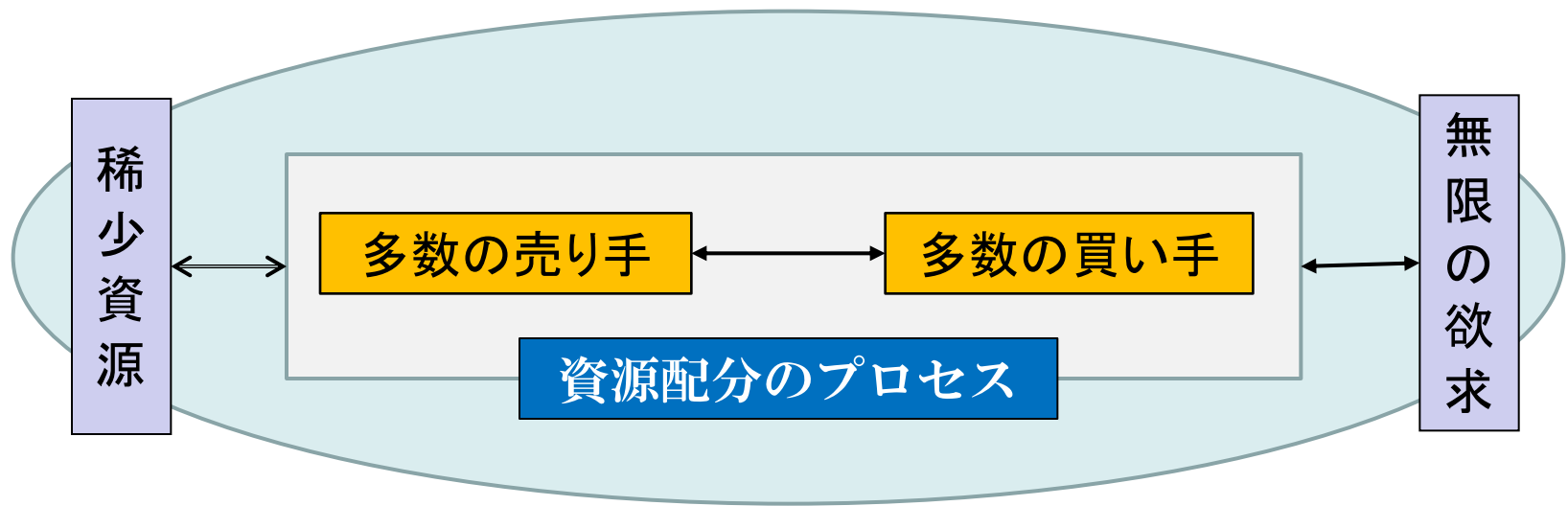
- ・ 会計の公的な義務が認識されているかどうかを見究める、という役割の多くは、公認会計士の肩にかかっている。
 - － 公認会計士は、この責任を果たすため、広い理解と鋭い正義感、そして高度の独立性を備えなければならない。

(ペイトン＝リトルトン (中島省吾訳) 『会社会計基準 序説 (改訳)』 森山書店、1958年、1-6頁)

会計なくして経済なし
市場経済を支える簿記会計

市場経済の制度

—市場参加者の自由競争—



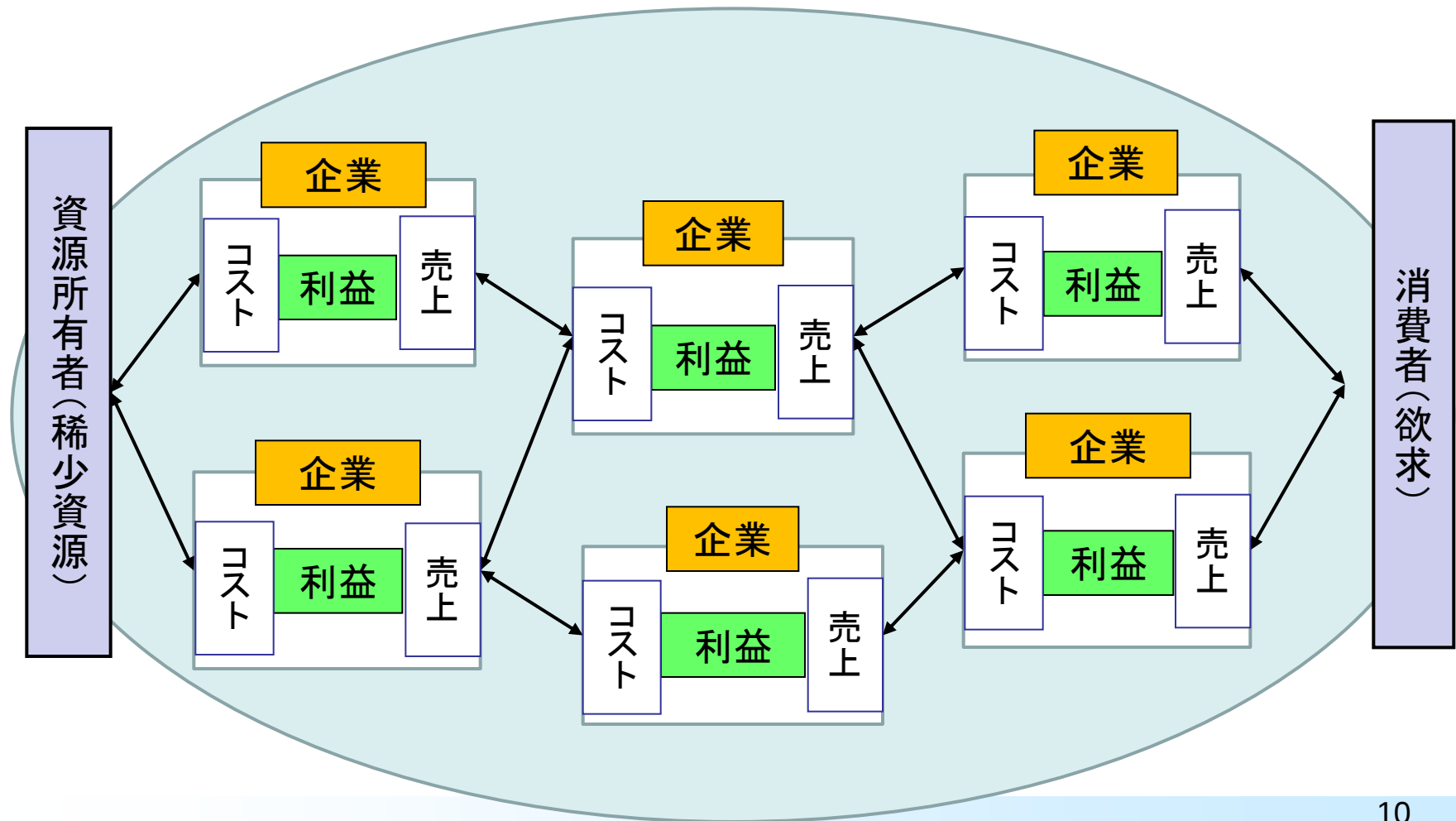
よい財・サービスを求める買い手と、その財・サービスの売り手とは、それぞれの私欲がぶつかって市場で競合し合い、その競争の中から、人々が欲するよい財・サービスを安く供給し得た企業が生き残っていく。

この基本的な論点を分析的に明らかにしたのがアダム・スミスの経済学であり、それが自由主義経済の基礎となった。

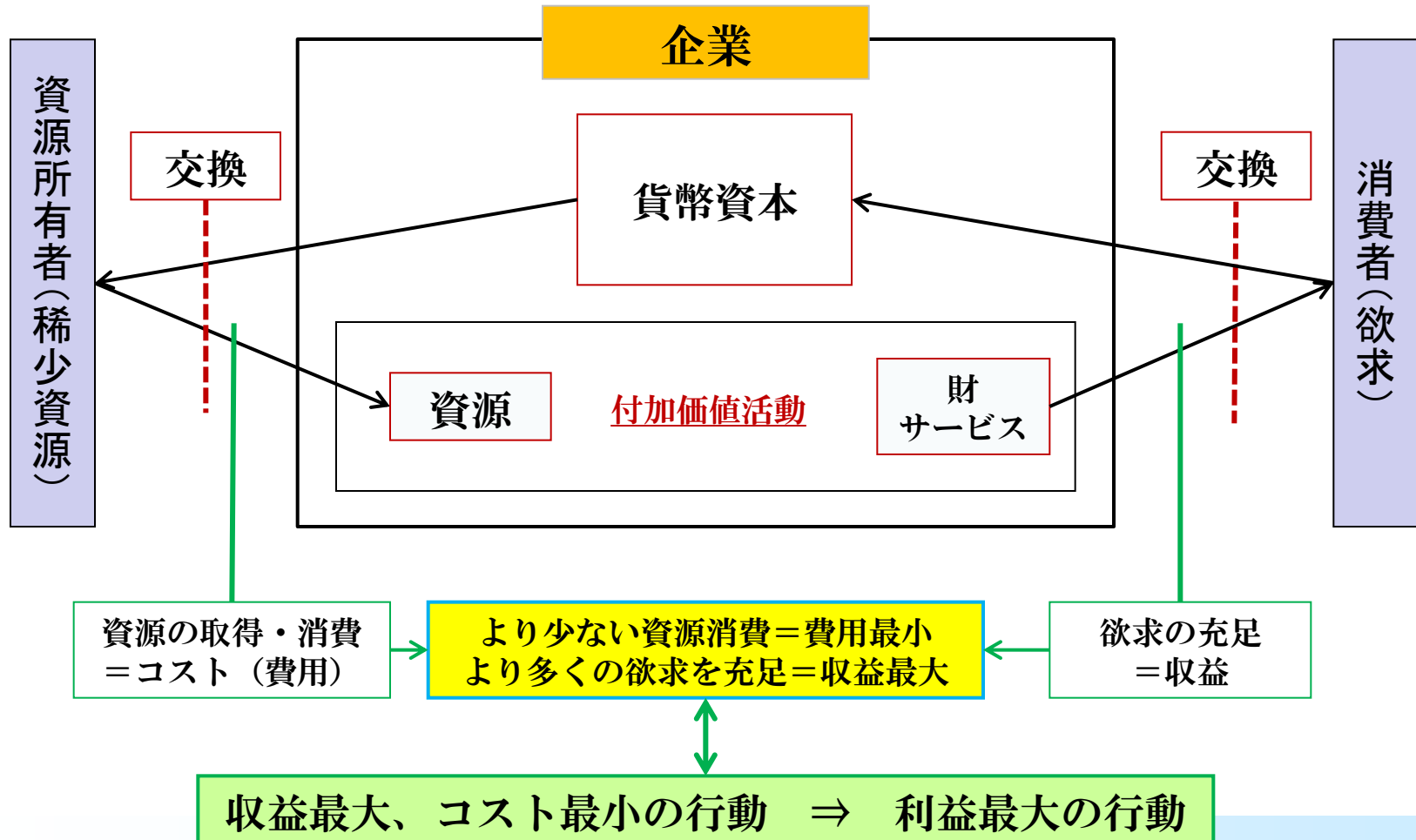
(今井・金子『ネットワーク組織論』岩波書店、1988年)

会計なくして経済なし

～企業の行動原理「売上最大、コスト最小」～



会計による企業活動の見える化



会計なくして経済なし 市場経済とモラル

アダム・スミスが描いた市場経済

- 経済の世界は、「自分自身の境遇を改善せんとする欲望」によって導かれている世界である…利己心というものが経済という世界の原動力である…
- （しかし）スミスによると、この利己心というものは、めいめいが何でも勝手放題なことをしてよろしいというのではなく、そこに一つの社会性がなければならないということになっている。社会的な枠のない、無軌道な、勝手気ままな欲望の追求というものは、人間の行為でもなければモラルでもない。

（高島善哉『アダム・スミス』岩波新書、1968年、76頁）

わが国資本主義経済の原点

～渋沢栄一の理念～

- ・ 「日本の資本主義の父」と称される渋沢栄一は、利潤追求をめざす経済行為の中にも道徳が必要なことを悟っていた。
 - － 私が常に希望しているのは、「物事を進展させたい」「モノの豊かさを実現したい」という欲望を、まず人は心に抱き続ける一方で、その欲望を実践に移していくために、道理を持って欲しいということである。その道理とは、社会の基本的な道徳をバランスよく推し進めていくことに外ならない。

（渋沢栄一（守屋淳訳）『現代語訳 論語と算盤』

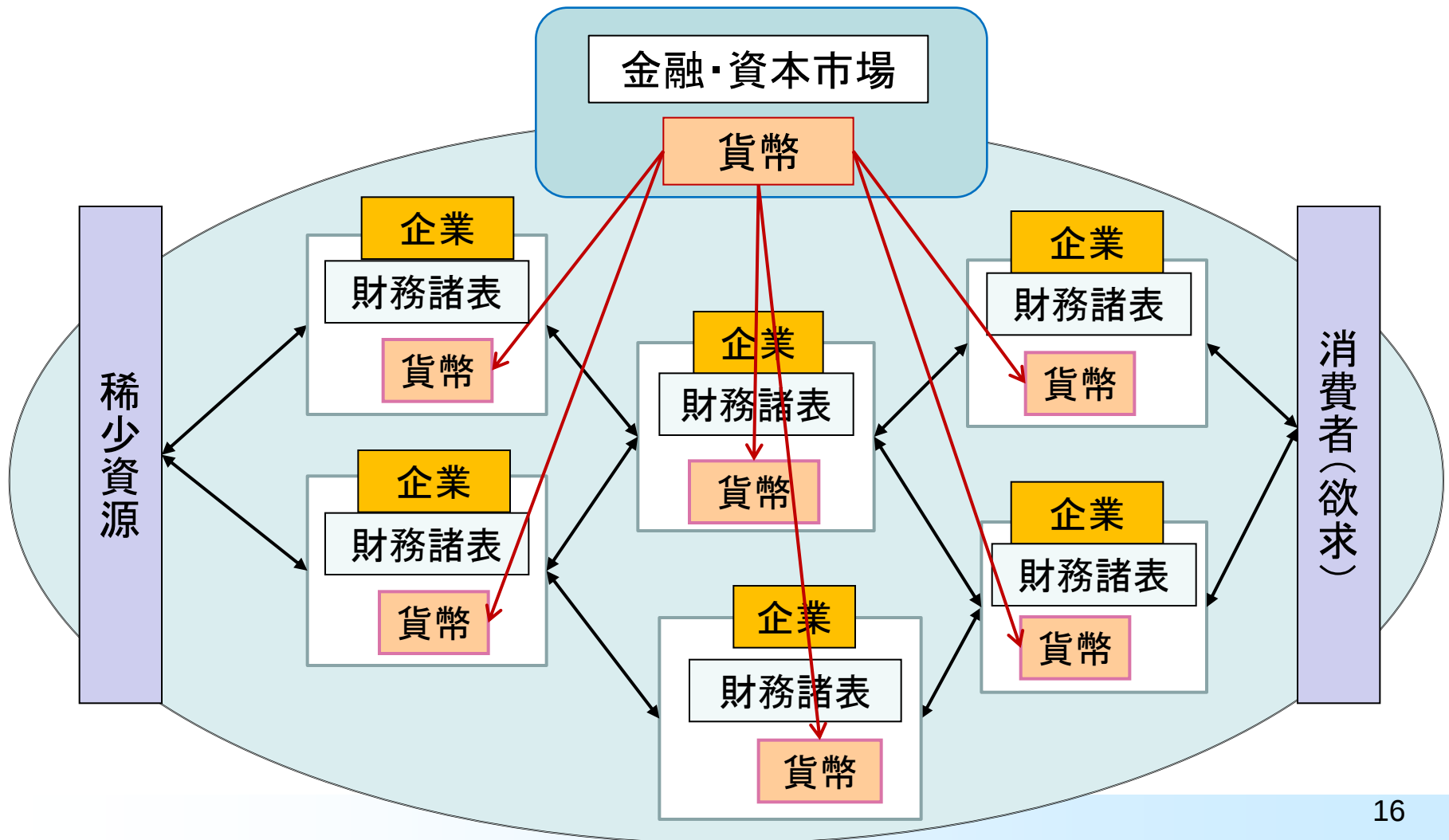
ちくま新書、2010年、89頁）

会計なくして経済なし

金融・資本市場における公認会計士の役割

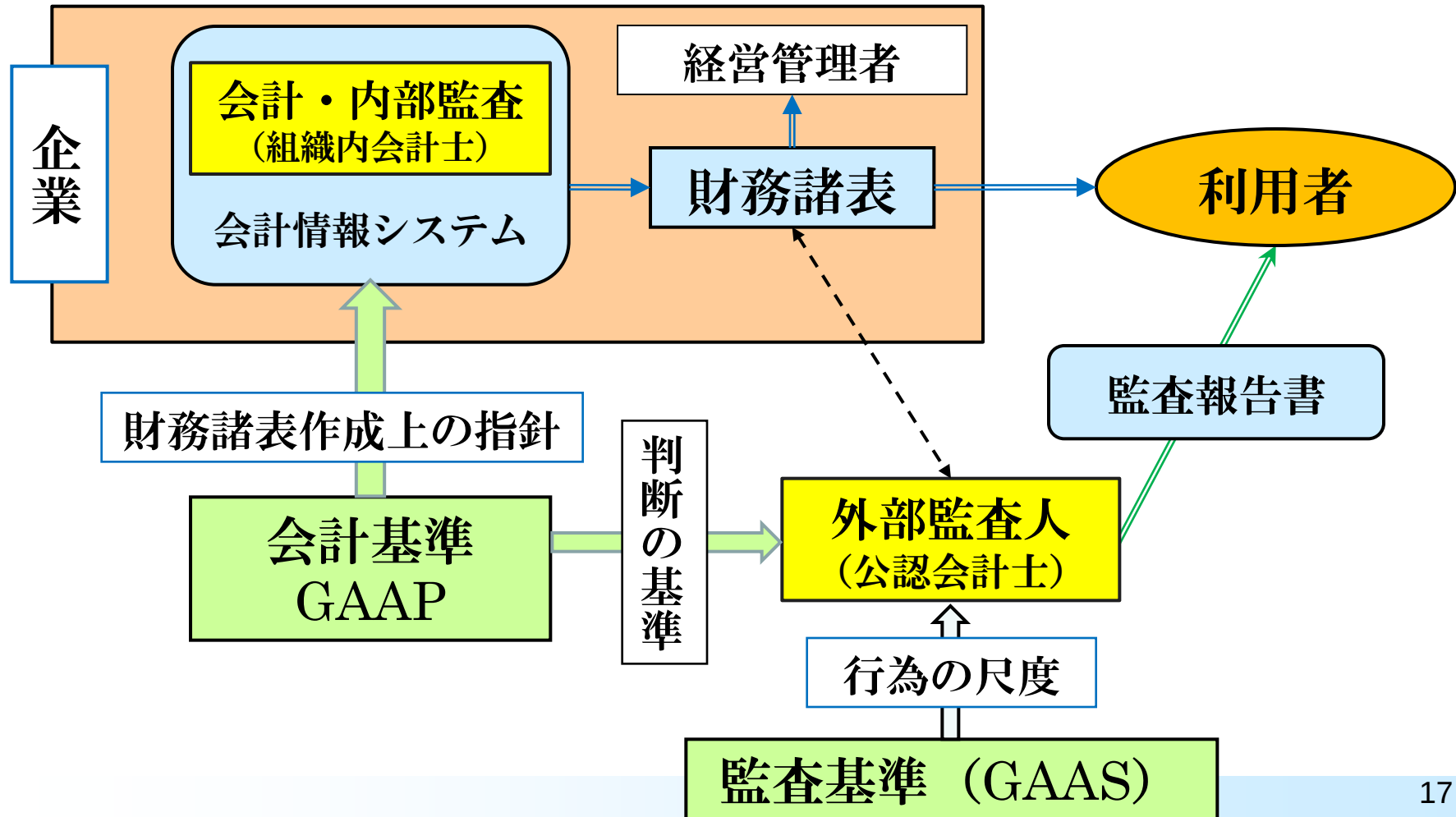
実体経済を支える金融・資本市場

～国民経済における資金の有効かつ効率的配分～



財務情報の信頼性確保のシステム

～公認会計士の重要性～



会計なくして経済なし

超一流企業の経営と会計

京セラの経営と会計

- ・ 私は、企業、特に上場している企業は、すでに社会的存在となっているので、できるだけ企業情報は開示すべきだと考えている。
- ・ ディスクロージャーとは、要するに、真実をありのままに伝えるという当たり前のことである。
 - － たとえ「良くない事態」が起きたとしても、勇気を持って社外に対して、ただちに明らかにすることによって、逆に、会社に対する信頼は高まっていく。 (続く)

京セラの経営と会計（続）

- － 困難に遭遇した時は真正面から立ち向かい、打開策を確実に実行していることを、正直に投資家に対して訴えればよい。
- ・ しかし、自社のありのままの姿を包み隠さずオープンにするためには、利益よりも公正さを優先するという確固たる経営哲学が不可欠となる。

（稲盛和夫『実学—経営と会計』
日本経済新聞社、1998年
152-155頁）

活躍する公認会計士

監査だけでなく経済社会で幅広く活躍



公認会計士・試験合格者の様々なキャリアパス

公認会計士＝監査法人勤務とイメージされる方が多いと思います。

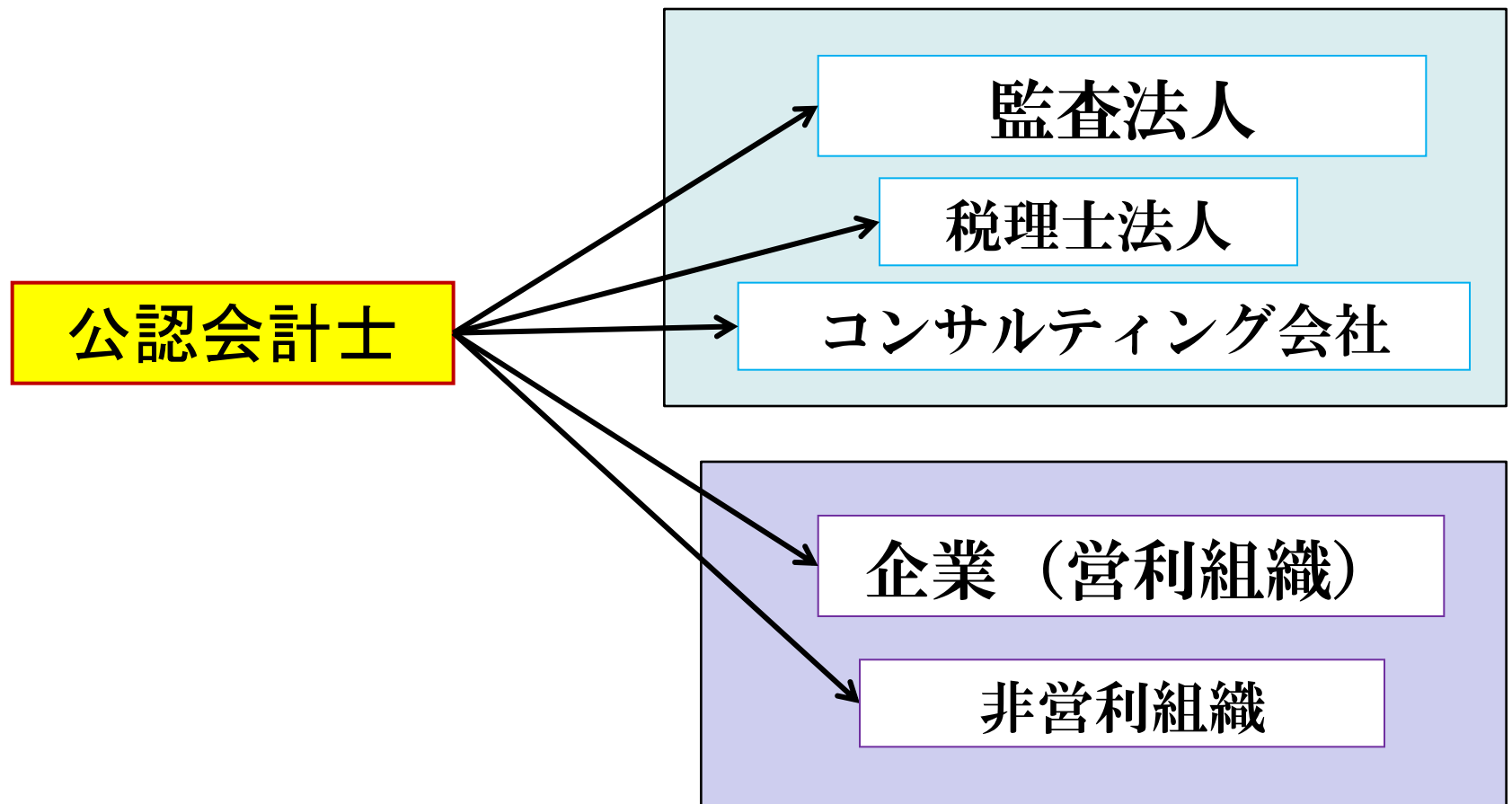
しかし、監査業界に限らず、社会の様々な場面で会計専門家の知識・経験・判断力が必要とされています。

あなたも、より広い視野を持って、将来のキャリアパスについて考えてみませんか？

【会計専門家の専門的知識等が求められる分野の例】



公認会計士の活躍領域



ご清聴ありがとうございました

充実した大学生活を送られることをお祈りします。

**公認会計士・監査審査会
廣本 敏郎**